

神奈川県放射線管理士部会

*平成29年度 神奈川県放射線管理士部会 総会

日 時：平成29年4月25日(火) 19:00～20:00

会 場：神奈川県放射線技師会事務所 504号室

参加人数：13名

*平成29年度 放射線(診療)業務従事者の教育訓練(講習会)

日 時：5月14日(日) 10:00～17:15

会 場：聖マリアンナ医科大学病院 本館3階 大講堂

参加人数：148名

司 会：帝京大学医学部附属溝口病院 平木仁史

1. 「放射性同位元素及び放射線発生装置等の取扱いⅠ」

(医療安全のポイントと医療者のケア)

講師 北里大学医学部放射線治療科 早川和重

2. 「放射性同位元素及び放射線発生装置等の取扱いⅡ」

(放射線治療を受ける患者への多職種連携した取り組み)

講師 東京女子医科大学病院 尾崎直美

3. 「放射性同位元素及び放射線発生装置等の取扱いⅢ」

(当院の放射線管理を中心に)

講師 地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院 藤田圭一

《ランチョンセミナー》 テーマ「後発医薬品数量 80%シェア時代に向けての AG 造影剤の存在意義」

講師 富士フィルム RI ファーマ株式会社 営業部

造影剤グループ 勝田 潔

4. 「放射性同位元素及び放射線発生装置等による放射線障害の防止に関する法令」

講師 横浜労災病院 渡邊浩

5. 「放射線の人体に与える影響」

(最近のCT 検査によるこどもの健康影響に関する考察)

講師 国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構

島田義也

6. 「放射性同位元素及び放射線発生装置等の取扱いⅣ」

(放射性医薬品供給体制変更に伴う核医学診療現場のマネージメント)

講師 国家公務員共済組合連合会横浜栄共済病院 荒田光俊

7. 「放射性同位元素及び放射線発生装置等の取扱いⅤ」

(放射線治療室における看護師の役割)

講師 済生会横浜市東部病院 土屋恵

8. 「放射性同位元素及び放射線発生装置等の取扱いⅥ」

(当院における放射線管理の実態と新規放射性医薬品の導入)

講師 公立大学法人 横浜市立大学附属市民総合医療センター

戸谷典子

*平成29年度 放射線管理講習会

日 時：平成29年10月1日(日) 10:00～16:00

会 場：川崎市立多摩病院 講堂

参加人数：32名

司 会：横須賀市立市民病院 田島尚人

プログラム

1. 「最近の放射線安全行政の動向について」

座長 川崎市立川崎病院 小野欽也

講師 原子力規制庁 長官官房放射線防護グループ

放射線規制部門 上席放射線安全審査官 宮本大

2. 「MRI室への磁性体持ち込みに対する安全管理について」

講師 横須賀市立市民病院 加々美充

3. 「JCI認定施設におけるRISを利用した放射線治療部門の患者安全管理について」

講師 埼玉医科大学国際医療センター 中央放射線部

松田恵雄

4. 「大規模災害が発生したとき診療放射線技師に何ができるか」

～過去の経験を無駄にしないために～

講師 川崎市立川崎病院 放射線管理室 小野欽也

*第42回中区民祭り「ハローよこはま2017」

日 時：10月8日(日) 10:00～16:00

会 場：横浜公園～日本大通り横浜スタジアム周辺

放射線に関する情報提供・放射線被ばく相談コーナー出展

横須賀共済病院 濱田順爾

小田原市立病院 佐藤英俊

医療法人山内龍馬財団 山内病院 後藤真一

*第9回 放射線管理士セミナー

日 時：平成29年10月28日(土) 14:00～17:30

会 場：島根県立中央病院3階 第一会議室

参加人数：34名

テーマ：「新しい原子力災害対策指針に基づいた原子力災害時における診療放射線技師の役割」

～診療放射線技師・放射線管理士としての取り組み～

プログラム

開催挨拶：島根県診療放射線技師会 会長 山田正雄

演題1：「島根県放射線管理委員会活動報告」

島根県診療放射線技師会 放射線管理委員会 青木早和

演題2：「神奈川県放射線管理士部会活動報告」

神奈川県放射線管理士部会 副部会長 吉田篤史

特別講演：「島根県の原子力災害対策について」

～協定締結と診療放射線技師に求める役割～

講師：島根県診療放射線技師会 相談役 小林 一郎

実習：NAS チーム（横須賀三浦原子力災害特別派遣チーム）

のセグメント法の紹介及び実習

サーベイメータの使用法

横須賀市立市民病院 田島尚人

セグメント法の紹介

済生会横浜市東部病院 橋本輝美

セグメント法実習

進行係 川崎市立多摩病院 吉田篤史

実習サポート 神奈川県放射線管理士部会メンバー

意見交換：「原子力災害における診療放射線技師の役割と今後の展望」

進行係

済生会横浜市東部病院 橋本輝美

島根県済生会江津総合病院 山口裕三

シンポジスト 小野欽也 吉田篤史 小林一郎 山田正雄

閉会挨拶 神奈川県放射線管理士部会 副会長 吉田 篤史

*平成29年度 神奈川県放射線管理士部会スタッフミーティング

日 時：平成29年10月30日（月）

会 場：神奈川県放射線技師会事務所 504号室

参加人数：12名

*第13回放射線災害時のスクリーニング作業の実際について（実践講習会）

主 催：横須賀三浦原子力災害特別派遣チーム（NAS チーム）

神奈川県放射線管理士部会

（公社）神奈川県放射線技師会災害対策委員会

日 時：平成29年12月16日（土）15：00～18：10

会 場：横須賀共済病院外来棟 5階講堂

参加人数：35名

司 会：NASチーム・横須賀市保健所 井上晴行

1部：講演

1. 「大規模災害が発生したとき診療放射線技師に何ができるか」～過去の経験を無駄にしないために～

神奈川県放射線管理士部会 川崎市立川崎病院 小野欽也

2. 「災害時に放射線技師として必要な基礎知識」

サーベイメータの使用法

NASチーム・横須賀市立うわまち病院 小林輝雄

距離による遮蔽

NASチーム・横須賀共済病院 大石小太郎

放射性物質に汚染した時の除染方法

神奈川県放射線管理士部会・NASチーム

横須賀市立市民病院 田島尚人

2部：実践実習

1. 「タイベックスーツの着用方法&実践」

NASチーム・横須賀市立市民病院 林駿志

2. 「セグメント法について&実践」

神奈川県放射線管理士部会・NASチーム

済生会横浜市東部病院 橋本輝美

*神奈川県放射線技師会 創立70周年記念学術大会・祝賀会

日 時：平成30年2月4日（日）

会 場：ワークピア横浜、ホテルニューグランド

記念式典にて濱田順爾部会長、佐伯寿夫氏に感謝状表彰

*RI 輸送事故時の汚染検査講習会

（日本アイソトープ協会 川崎キングスカイフロント見学会）

主 催：神奈川県放射線管理士部会

共 催：公益社団法人 日本アイソトープ協会

日本放射性医薬品協会

日 時：平成30年3月24日（土）14：00～17：00

会 場：川崎市立川崎病院7階講堂 公益社団法人日本

アイソトープ協会 川崎技術開発センター

参加人数：24名

1. 「放射性同位元素が関係する事故時の対応」

臨港消防署特別高度救助隊

2. 「汚染検査の実際」

川崎市立川崎病院 放射線診断科 小野欽也

3. 「放射性医薬品の運搬について」

日本放射性医薬品協会

4. 「日本アイソトープ協会 川崎技術開発センター見学」

○神奈川県放射線技師会会誌（シリーズ原稿執筆協力）

放射線を見てみよう（放射線計測と防護）

～放射線と正しく向き合うために～

268号（2017年5月） シリーズ13 放射線防護について

川崎市立多摩病院 吉田篤史

269号（2017年7月） シリーズ14 放射線の利用（農業）

医療法人山内龍馬財団 山内病院 後藤真一

270号（2017年9月） シリーズ15 放射線の利用（研究開発）

医療法人山内龍馬財団 山内病院 後藤真一

横須賀共済病院 濱田順爾